

# I 事業の概要

## 1 事業の目的

仕事と生活の調和した社会を実現するためには、企業、働く者、国民、国及び地方公共団体等社会全体で取り組むことが不可欠であることから、政府は、平成19年12月に「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章（以下、「憲章」という。）」及び「仕事と生活の調和推進のための行動指針（以下、「行動指針」という。）」を策定し（平成22年6月、平成28年3月一部改定）、官民一体で取組を推進している。

また、「行動指針」では、政策によって一定の影響を及ぼすことができる項目について、取組が進んだ場合に達成される水準として数値目標を設定している。これらを踏まえ、今後、社会全体で取り組むべき方向性や各主体の役割等を検討する際の参考とするため、ワーク・ライフ・バランスに関する調査研究を行うこととする。

## 2 事業内容

### 2.1 アンケート調査（企業調査、個人調査）

本事業では、企業（人事担当者）と個人を対象としたアンケート調査を実施した。各調査の概要は下記の通りである。詳細については、「Ⅲ. 企業調査結果」、「Ⅳ. 個人調査結果」を参照されたい。

#### 【企業調査】

○対象：従業員101人以上かつ、農林水産業、公務（他に分類されないもの）を除く企業計10,000社

※次世代育成支援対策推進法により、仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備等のため、常時雇用する労働者が101人以上の企業に対して「一般事業主行動計画」の策定・届出と公表・労働者への周知が義務化されていることから、本調査では従業員規模101人以上を調査対象とした。

○回収件数：2,045件（回収率20.5%）

○調査の方法：郵送による配布・回収

○集計の方法：正社員数による企業規模の比率が全国的な分布と一致するように、「平成26年度経済センサス基礎調査」を用いて、ウェイトバック集計を実施

○主な調査テーマ：

- 1) 企業におけるワーク・ライフ・バランス推進方針・推進体制
- 2) 人事制度の現状
- 3) 健康で豊かな生活のための時間の確保を可能とする制度・取組  
(残業削減のための取組、休暇取得促進のための取組等)
- 4) 多様な働き方・生き方の選択を可能とする制度・取組

- (柔軟な働き方、男性の育児参加促進、仕事と介護の両立支援、自己啓発支援等)
- 5) 就労による経済的な自立を可能とする制度・取組  
(有期契約労働者から正社員への登用、再雇用制度等)
  - 6) ワーク・ライフ・バランスやダイバーシティ推進の課題

**【個人調査】**

- 対象：20代～60代の男女・計6,000人を対象とし、就労形態、性別、年齢による割付を実施。  
就労形態は、①正社員、②非正社員、③雇用者以外の就労者、④非就労者の4区分を対象とした。
- 調査の方法：インターネットによるモニター調査
- 集計の方法：各就労形態の20代～60代の年齢の分布が全国的な分布と一致するように、「平成29年就業構造基本調査」を用いて、就労形態×性別の組み合わせごとに年齢に対するウェイトバック集計を実施
- 主な調査テーマ：
- 1) 仕事や勤務先の状況
  - 2) ワーク・ライフ・バランスの実現度や満足度
  - 3) 就労について
  - 4) 働き方についての意識
  - 5) 働き方・休み方の実態
  - 6) 仕事や職場、評価・処遇についての意識
  - 7) 自己啓発活動についての意識
  - 8) 結婚や子育てなど家庭生活に関する意識や実態
  - 9) 生活時間
  - 10) 地域社会・個人の生活等の実態や課題

## 2.2 調査検討組織の設置と開催状況

本事業を実施するにあたり、企画委員会を設置し、調査の企画検討・実施・報告書のとりまとめ等のため、企画委員会を全4回開催した。

### (1) 委員構成

(五十音順、敬称略)

氏名	現職
阿左見 崇	イオン株式会社 ダイバーシティ推進室長兼グループ人事部長
黒澤 昌子	政策研究大学院大学 教授
佐佐木 由美子	グレース・パートナーズ株式会社 代表取締役
◎佐藤 博樹	中央大学大学院 戦略経営研究科 教授
塩入 徹弥	大成建設株式会社 管理本部人事部部長

◎座長

### (2) 開催状況

回数	開催日	議題
第1回	平成30年 6月5日(火)	○全体実施計画案 ○アンケート調査の調査設計(企業調査、個人調査)
第2回	平成30年 7月4日(水)	○アンケート調査票の検討(企業調査、個人調査)
第3回	平成30年 10月30日(火)	○アンケート調査結果(基本集計)について(企業調査、個人調査) ○今後の集計・分析事項について
第4回	平成31年 1月29日(火)	○アンケート調査結果(追加分析)について(企業調査、個人調査) ○報告書(案)の検討

